

ヨコスカ Discovery

ティスカバリー

第18回 平作の古刹 幻想的な藤苑(しょうぶ園)

平作の古刹を巡り、初夏の美しい光に包まれた緑萌えるしょうぶ園まで、一人で気軽に歩ける散策コースです。(距離約5.5km、所要時間:約2時間30分)

幻の相模金谷駅跡

海軍工廠へ通う工員のために昭和20年4月に開設された。横須賀～衣笠間の、横須賀トンネル衣笠側につくられた板張りの粗末な駅で、同年8月に廃止となった。現在も少しだけその跡が見られる。



大明寺

創建当時(14世紀末頃)は1万4千坪、本堂・祖師堂など36棟が立ち並び、江戸時代には16石の寺領地朱印状を受けるなど、日蓮宗三浦33ヶ寺の本山として栄えた。木造三宝本尊像は市指定有形文化財。



しょうぶ園

およそ412品種14万株のハナショウブの名所。この時期はフジ11品種250本とシャクナゲ46品種400本、紫陽花2100本などが見られる。

- 入園料(4月～6月は有料、7月～3月は無料)
大人: 310円、小・中学生: 100円
- 開園時間: 5月～8月 9:00～19:00
9月～4月 9:00～17:00
- 休園日: 毎週月曜(月曜が休日の場合はその翌日、4月～6月は無休)、休日の翌日(翌日が土・日に当たる場合は開園し火曜日が休園)、12/29～1/3



大光寺

大明寺末で本尊は木造三宝尊像。本堂内の左右に駕籠が吊るされており別名「かご寺」とも呼ばれている。平作では唯一鐘楼のある寺。

諏訪神社

明治時代までは境内で奉納相撲や芝居興行が行われ大変賑わった。昔からこの境内のご神木は必ず相生(あいおい)になったそうで、「阿部倉の七不思議」のひとつ「相生の松」があった。現在は、相生の銀杏がご神木。

平作神社

大正2年に1村1社の政令で衣笠神社に統合されたが、戦後元に戻され、昭和32年に現在地に移転。社殿には天照大神像、白山権現、聖真子権現像などが安置されている。



大蔵寺 (瘡守(かさもり)稲荷)



湯本の陰陽石(夫婦岩)

湯本の川沿いに古くから自然に苔むすのままの陰凹、陽凸の岩がある。夫婦和合の験(しるし)。

歩くときの ワンポイントアドバイス

花の季節にはルーペと望遠鏡を持参してみましょう。花卉・雄しべ・雌しべを観察したり、鳥のウオッチングも楽しめますよ。

